HONDA

Hondaが14年かけて開発した、未来を拓くサステナブル微細藻類

Honda DREAMO（ドリーモ）

DREAMOは、Hondaの研究の結果生み出された、微細藻類です。
光合成によって大気中のCO2を吸収し、それをタンパク質や炭水化物といった、
私たちの生活に欠かせない資源（バイオマス）へと作り変えます。

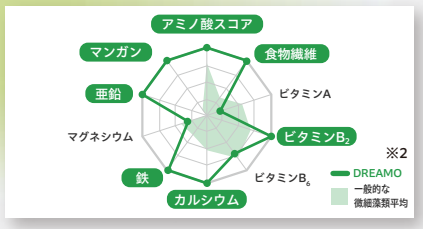






2026年3月 ライセンス販売開始！ ※1

植物性で多様な栄養素



1つの藻に豊富な栄養

鉄分、カルシウム、食物繊維、βカロテン、ルテイン、葉酸、オメガ脂肪酸など、現代に不足しがちな栄養素を多様に含みます。

アミノ酸スコア満点

従来の食肉や他の代替タンパク質と比較して、非常にバランスの取れた特性を持っています。

安全、やさしい風味



非医リスト原材料

厚生労働省の「食薬区分（成分本質（原材料）の取扱いの例示）」において、非医薬品リスト（食品として使用可能な原材料）に登録されています※3。
安心して食品として使用いただけます。

やさしい風味

100%屋外培養により、従来の無菌・室内培養藻類に比べて「エグみ・青臭さ」が少ないやさしい風味が特徴です。

100%国内培養・安定供給



Hondaで生物特許を取得した技術とクロレラ工業の屋外培養技術で量産

1日で最大32倍も増殖する圧倒的な生命力と、クロレラ工業 筑後工場の屋外培養技術で、量産スケールの培養に成功。
わずか3日で成分比率を調整できるため、求める栄養を自在に形にできます。
持続可能な社会を支え、日々の健康を底上げする新しい食の選択肢となる可能性を秘めています。

※1 テスト販売中　※2 2025年1月時点Honda調べ。検証フェーズであり、数値は変動する可能性があります　※3 DREAMOと同種の“Chlamydomonas reinhardtii ”が登録

なぜHondaが藻を?

空へ、宇宙へ、そして「藻」へ。
Hondaの挑戦は止まらない。



Hondaは、カーボンサイクルを効率よく循環させるため再生可能資源として大きな可能性を持つ藻に着目しました。藻は太陽光や水、栄養となる窒素やリンなどの元素があれば、光合成によってCO2を吸収しながら細胞分裂により増殖し、炭水化物やタンパク質といった有価物を作ることができます。炭水化物からは燃料のほか樹脂も生成でき、タンパク質は食品や化粧品、医薬品などの原料になります。

大気中のCO2濃度を減らすとともに、エネルギー、環境、食料など人類が抱える問題を解決する可能性を秘めた藻。この技術を通じてHondaは人々への貢献をしていきたいと考えています。

ライセンス内容

Honda DREAMO

提供価値

- DREAMOブランドの使用権
- DREAMO株のライセンス供給とバイオマス製造方法の開示
- 環境価値を伝えるストーリー・コンテンツの提供

許諾商品には当社が許諾をした証である当社OLPマーク
(Official Licensed Product)を表記いただきます。

ご活用事例

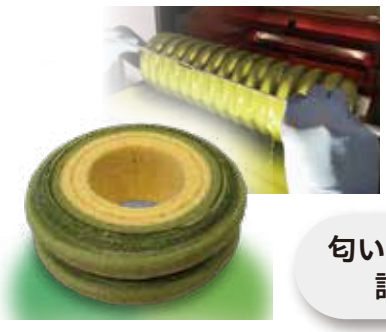
ALPRON様 プロテイン飲料



不足しがちな栄養素を一度に摂取できる粉末飲料をクラウドファンディングで一ヶ月間販売。

タンパク質含有量が高く低環境負荷なのが魅力

フードテックマイスター様
焼き菓子(ユーハイム社が開発したAI職人とのコラボ)



(株)ユーハイムが開発したAI職人「THEO」で製造したバウムクーヘンをホンダ拠点内で販売。

匂いやえぐみが少ない。話題性にも期待

Honda DREAMOとコラボレーションしませんか?

商品化ステップ(例)

お問合わせ 商談 → MTA締結 サンプルご提供 2~3週間 → 試作・検証 約1か月 → ライセンス契約 2~3週間 → 原料供給・製造 → 販売開始

まずはお気軽にお問い合わせください

お問合せフォーム